

施工説明書

み き ぶち

直貼防音床材 **ダイヤモンドフロー[®]44** 専用 **化粧見切り縁**

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。施工の際は本説明書をよく読み、手順通りに正しく施工してください。施工後の返品、取替えは出来ませんのでご注意ください。

必ずお守りいただきたいこと



- (1) 本製品は一般住宅用の上履き用です。施設・店舗などの重歩行用には使用できません。
- (2) 本製品は弊社直貼防音材 **ダイヤモンドフロー[®]44** 用部材です。
- (3) 化粧見切り縁本体をフローアと密着するようはめ込んでください。はめ込みが不十分ですと、つまづいて転倒しケガをするおそれがあります。
- (4) コンクリートビス（別売）を使って取付受け材を必ず下地スラブ面に固定してください。
- (5) 樹脂製のため、気温変化などにより伸縮することがあります。

【同梱部材】

●化粧見切り縁本体（1本）



●取付受け材（1本）



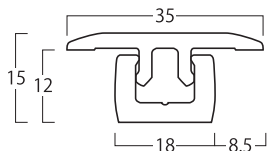
【別売り材】

●コンクリートビス

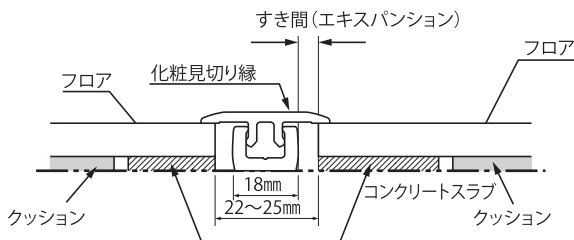


⊕なべ頭 プラグなしタイプ
 ø4mm×25mm
 7本/1,820mm

【断面図】



【納まり図】



クッション部を切り取りフローア同梱の際根太を入れる
 寸法変化に対応するため、際根太上部とフローアは接着しない

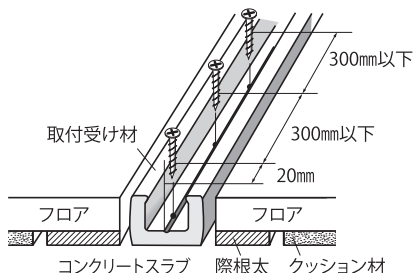
施工手順

1. 取付受け材・化粧見切り縁本体のカット

- ノコギリなどで必要な寸法に裁断してください。
- ※取付受け材は裏面から、化粧見切り縁本体は表面からカットしてください。
- ※裁断面はサンドペーパーなどでバリ取りを行ってから施工してください。

2. 取付受け材の取り付け

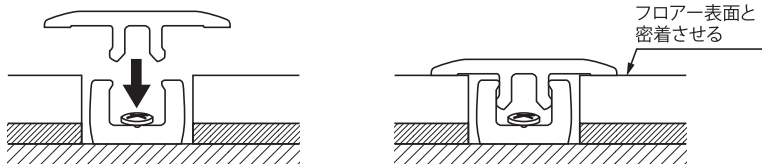
- 納まり図を参照し、両サイドのフロアのクッション部を切り取り、フローア同梱の際根太を入れておきます。
- ※その際、寸法変化に対応するため、際根太上部とフローアは接着しないようにしてください。
- フローアとフローアの間を22mm～25mmとり、直線の確認を行ってください。
- 端部より20mmの位置と、300mm以下の間隔で下穴を設け、コンクリートビスで取付受け材を固定してください。
- ※取り付けビスの間隔が広くなると、取付受け材の寸法変化により浮き上がる可能性があります。



- ※下穴を開ける際は、コンクリート・モルタル用ドリルビットを取り付けた振動ドリルをご使用ください。
(4×25のビスの場合、下穴径3.4mm、深さ33mm)
- また、取付受け材にも下穴を開けておくことで位置確認がしやすくなります。

3. 化粧見切り縁本体の取り付け

- 化粧見切り縁本体を取付受け材の上からはめ込みます。
- ※フローアと化粧見切り縁本体がしっかりと密着するにはめ込んでください。
フローア表面との間にすき間があると、衝撃によりはずれる可能性があります。



東洋テックス株式会社

本社高松市勅使町258-1
(代)087-867-7161
<http://www.toyotex.co.jp/>